

第 39 回 関西学院史研究会

関西学院 と『讚美歌』

— 由木康を中心に —

明治7(1874)年、わが国最初の讚美歌集が、神戸、長崎、横浜など開港地で作られ、

関西学院も開校以来、讚美歌を歌ってきた。

讚美歌集の編纂には、多くの讚美歌の訳詞がなされ、創作歌も生み出されてきたが、

関西学院卒業の由木康の果たした役割は傑出している。

「馬槽のなかに うぶごえをあげ…」の作詞、「きよしこの夜…」の名訳詞など……。

● 講 師 ●

北村宗次

神戸栄光教会元牧師、日本基督教団讚美歌委員会元委員長

2014 1/16(木) 13:30~15:00

吉岡記念館3階 会議室1

無料・一般参加歓迎・申込不要

学内外を問わずどなたでもご参加いただけます

主催 関西学院 学院史編纂室

0798-54-6022